

概要版

石岡市公共施設白書

～ 公共施設の“未来”について考えよう！～



石岡市の公共施設白書の発刊に当たって

石岡市では、昭和40年代頃から人口の増加や市民ニーズなどに対応するため、学校、保育所、公民館、スポーツ施設、市営住宅など様々な公共施設や道路・上下水道などの都市基盤施設の整備を進めてきました。こうした公共施設の多くは、現在、老朽化が進行し、今後は、大規模な改修や建て替えが必要となるばかりでなく、これらが同時期に集中することも懸念されています。また、少子・高齢化や人口減少など社会状況の変化とともに、公共施設を取り巻く環境も大きく変化しつつあることから、今後は、将来を見据えた公共施設のあり方について、様々な検討が必要となっており、いずれの公共施設も、その機能や役割について改めて見直すことが求められてきています。

一方で、市の財政状況は自主財源の根幹である市税が生産年齢人口の減少等により減少していくとともに、平成28年度からの普通交付税合併算定替の縮減により、地方交付税も減少する見込となっています。また、支出においては、障害者福祉費や生活保護費などの扶助費に加え、介護保険や

後期高齢者医療に対する繰出金など社会保障経費の増加が見込まれています。

このような状況下において、将来にわたり適切な公共サービスの提供と持続可能な財政運営を両立させるためには、経常的な経費の抑制につながる公共施設の維持管理経費の削減に向けて取り組むことは必要不可欠となります。

そのため、市が保有し管理運営している公共施設について、全体像を明らかにするとともに、その機能や配置状況、利用状況や稼働状況、施設運営に要する経費や施設の老朽度等について実態を把握するため、その基礎的な資料となる「公共施設白書」を作成いたしました。

今後は、「公共施設白書」と「市民アンケート」から明らかになった実態や課題を様々な角度から整理・分析した上で、本市の公共施設のあるべき姿について、市民の皆様と共に検討していきたいと考えています。

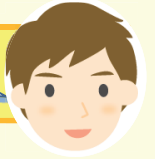
皆様のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

平成28年3月

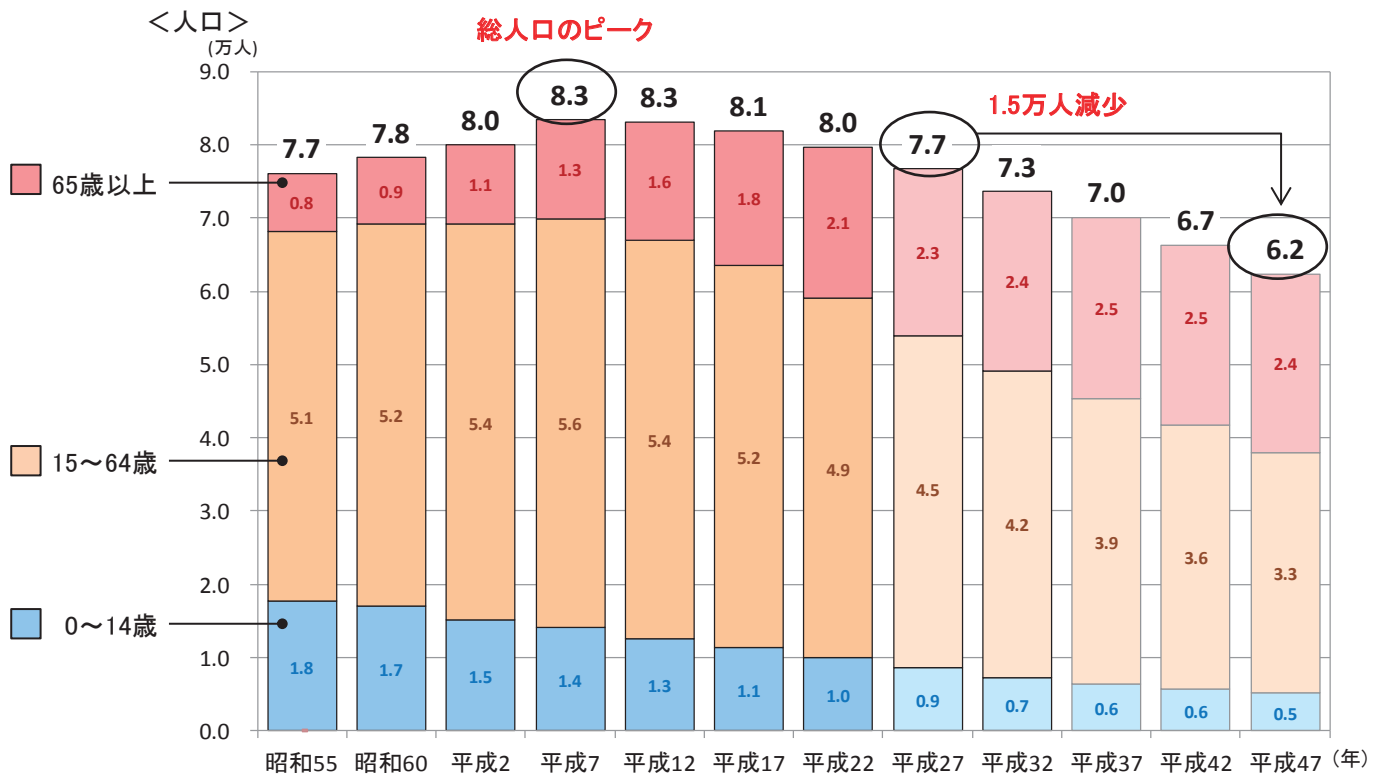
石岡市長 今 泉 文 彦

市の人口推移

人口減少だけでなく、
人口構成も大きく変化するんだなあ。



- 市の人口は、平成27年の7.7万人から平成47年には6.2万人に減少する見込み
- 年少人口は、0.9万人から0.5万人へと減少し、老年人口は、2.3万人から2.4万人へと増加することが予測されます。

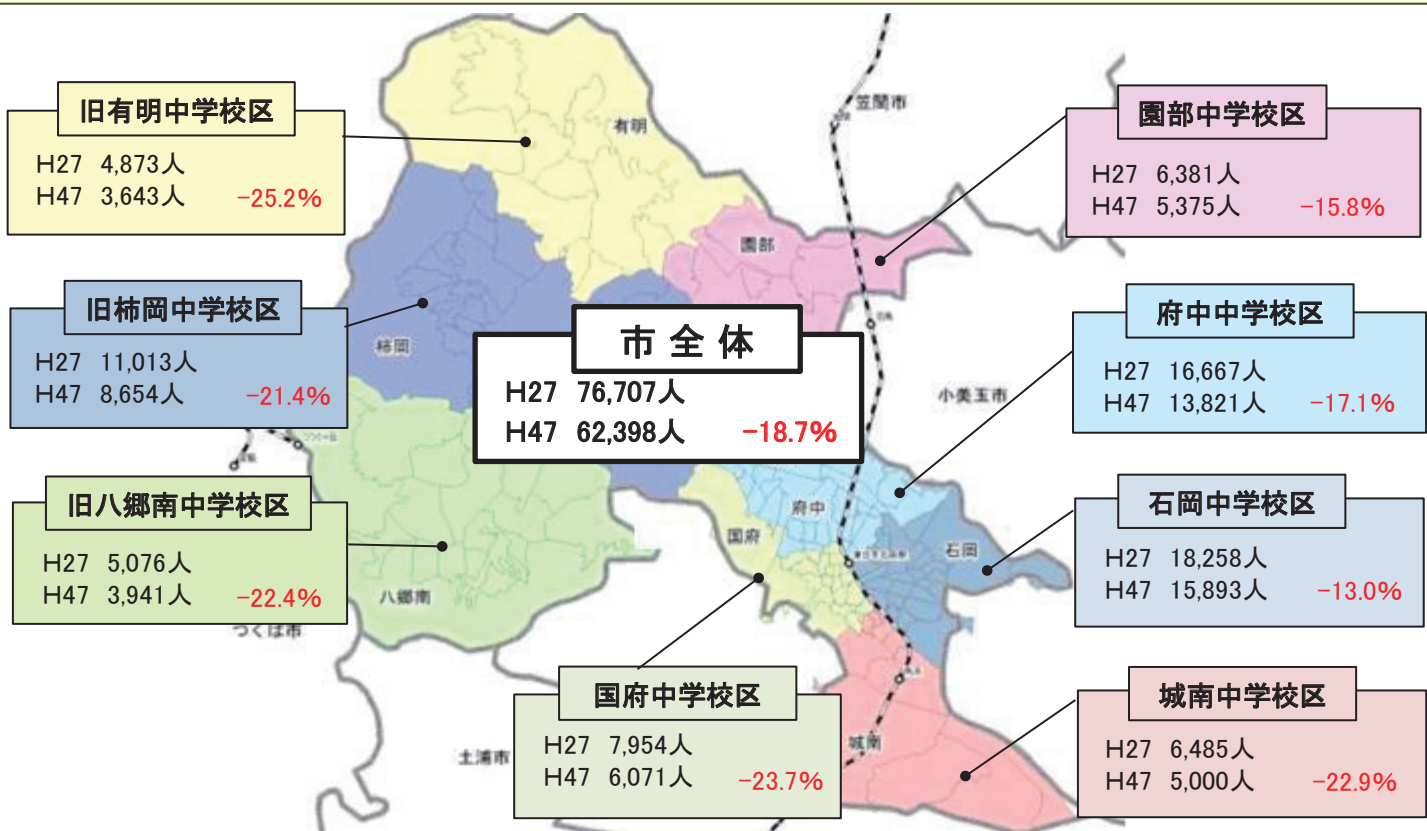


旧中学校区別人口

これからは、地域によっても
人口変化の状況が大きく違って
くるのね。



- 今後20年間の人口は、市全体で18.7%の減少
- 旧中学校区別では、最大で旧有明中学校区25.2%の減少、最少で石岡中学校区13.0%の減少と地域によって大きな開きがあります。

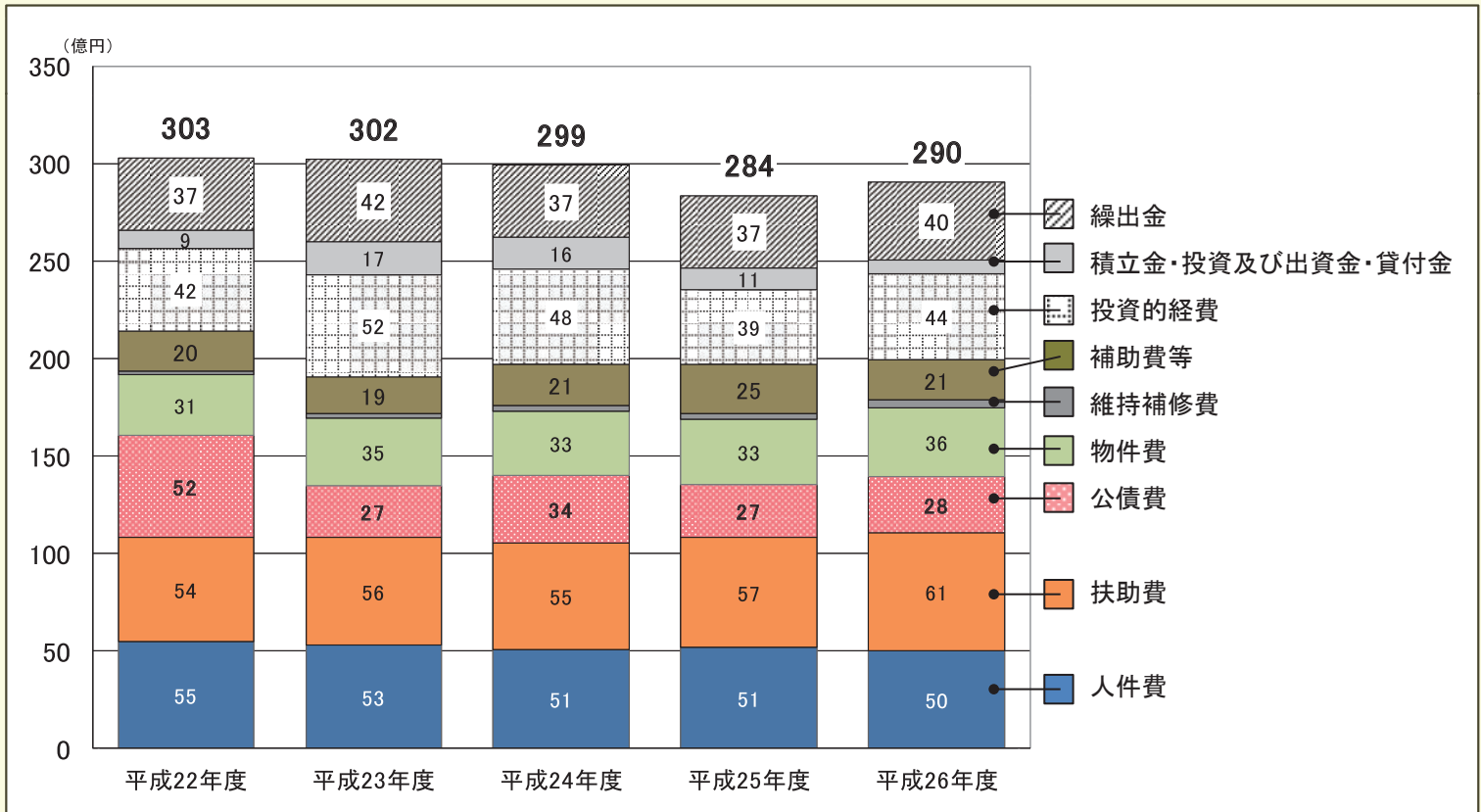


支出（歳出）の状況

子どものお金だけでなく、高齢者が増えると、福祉関係の費用がもっと必要になるわ。



- 社会福祉費などの「扶助費」が増加傾向にあります。
- 今後も高齢化の進展により扶助費の増加が見込まれます。



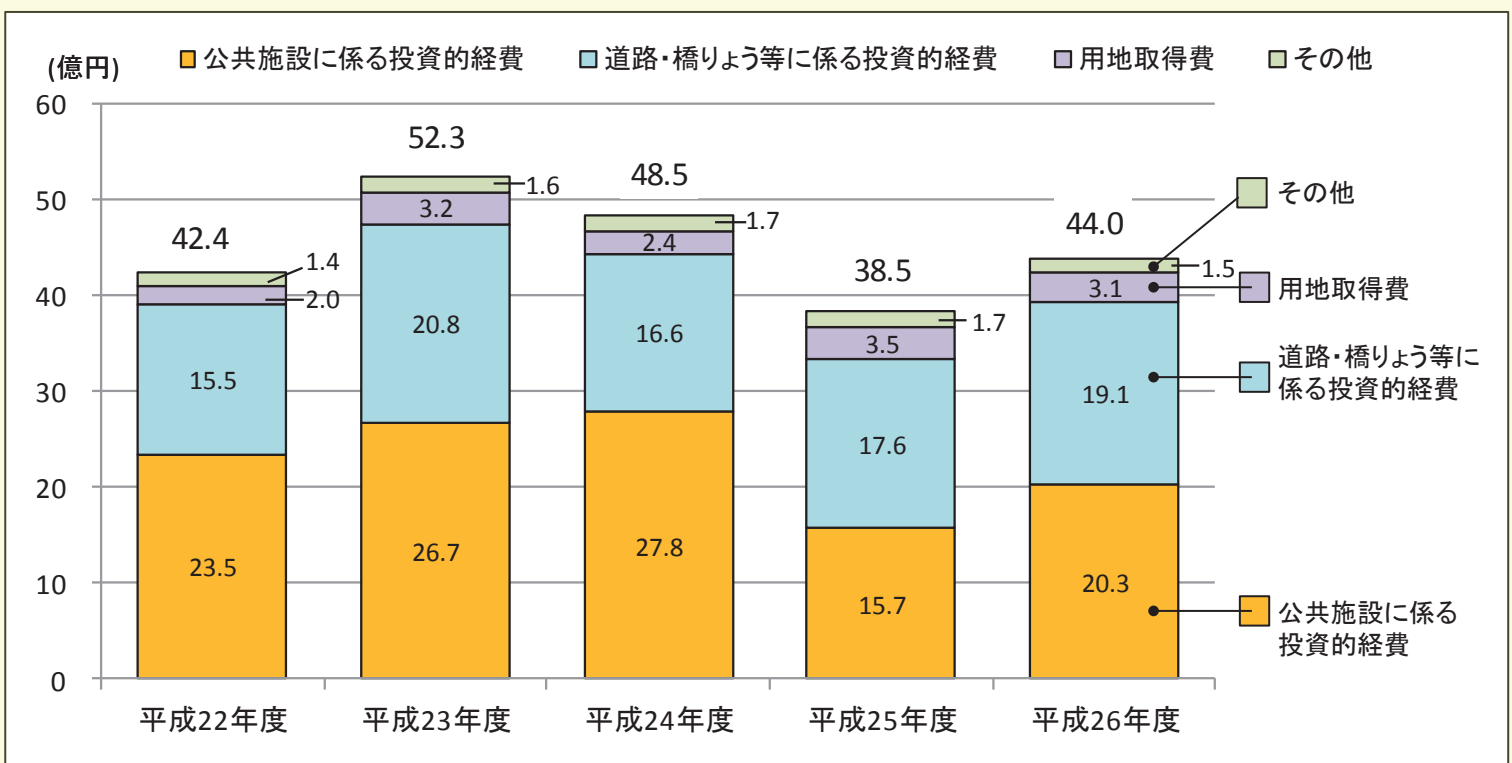
投資的経費の状況

※将来に残る施設等を整備するための経費

建物だけでなく、道路や橋などインフラのお金も必要なんだ。



- 投資的経費の直近5年間は38～52億円の水準で推移
- 内訳は、道路等のインフラ整備に15～21億円、公共施設等に16～28億円
- 人口減少・高齢化が進むなか投資的経費を維持できるかが課題です。

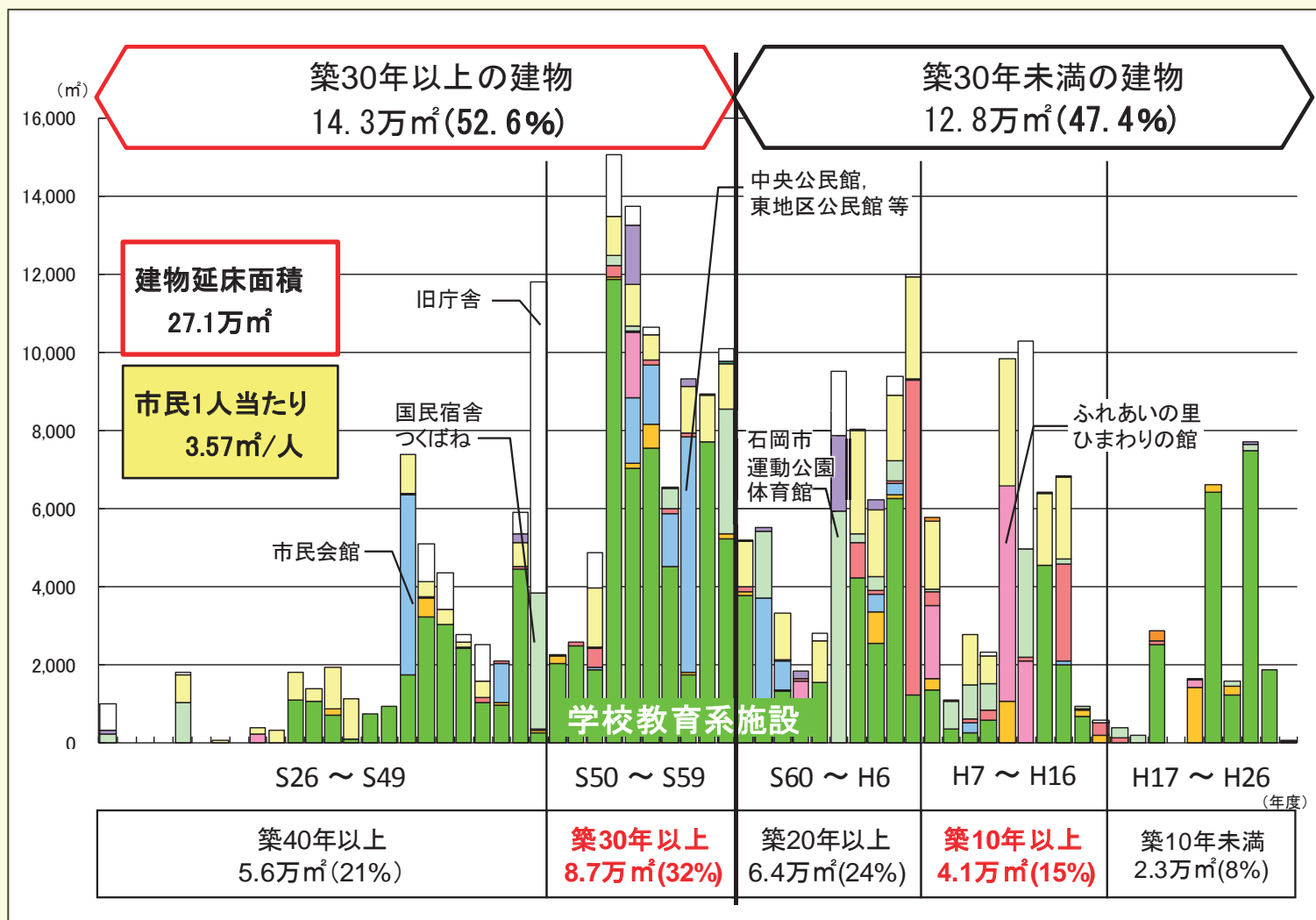


公共施設の状況

学校（緑色）が市の施設の約半分を占めているわ。



- ・ 築30年以上の建物では、学校教育系施設が他の公共施設に比べ老朽化が進行しています。



用途	延床面積	割合	用途	延床面積	割合
学校教育系施設 小学校, 中学校, 給食センター等	125,505m ²	46.3%	保健・福祉施設 保健センター, ふれあいの里, 障害者福祉施設 等	12,192m ²	4.5%
公営住宅 大作台住宅, 水久保住宅 等	38,053m ²	14.0%	子育て支援施設 保育所, 幼稚園, 児童館, 児童クラブ 等	6,767m ²	2.5%
スポーツ・レクリエーション系施設 海洋センター, キャンプ場, やさと温泉ゆりの郷 等	23,858m ²	8.8%	社会教育系施設 図書館, 常陸風土記の丘 等	4,587m ²	1.7%
市民文化系施設 市民会館, 旭台会館, 公民館, コミュニティセンター 等	21,093m ²	7.8%	産業系施設 農産物直売センター, やさと農産物直売所	363m ²	0.1%
行政系施設 市役所, 支所, 出張所, 消防施設等	14,775m ²	5.5%	その他 倉庫, 公衆便所 等	23,830m ²	8.8%
合計			合計		
			271,023m ²		

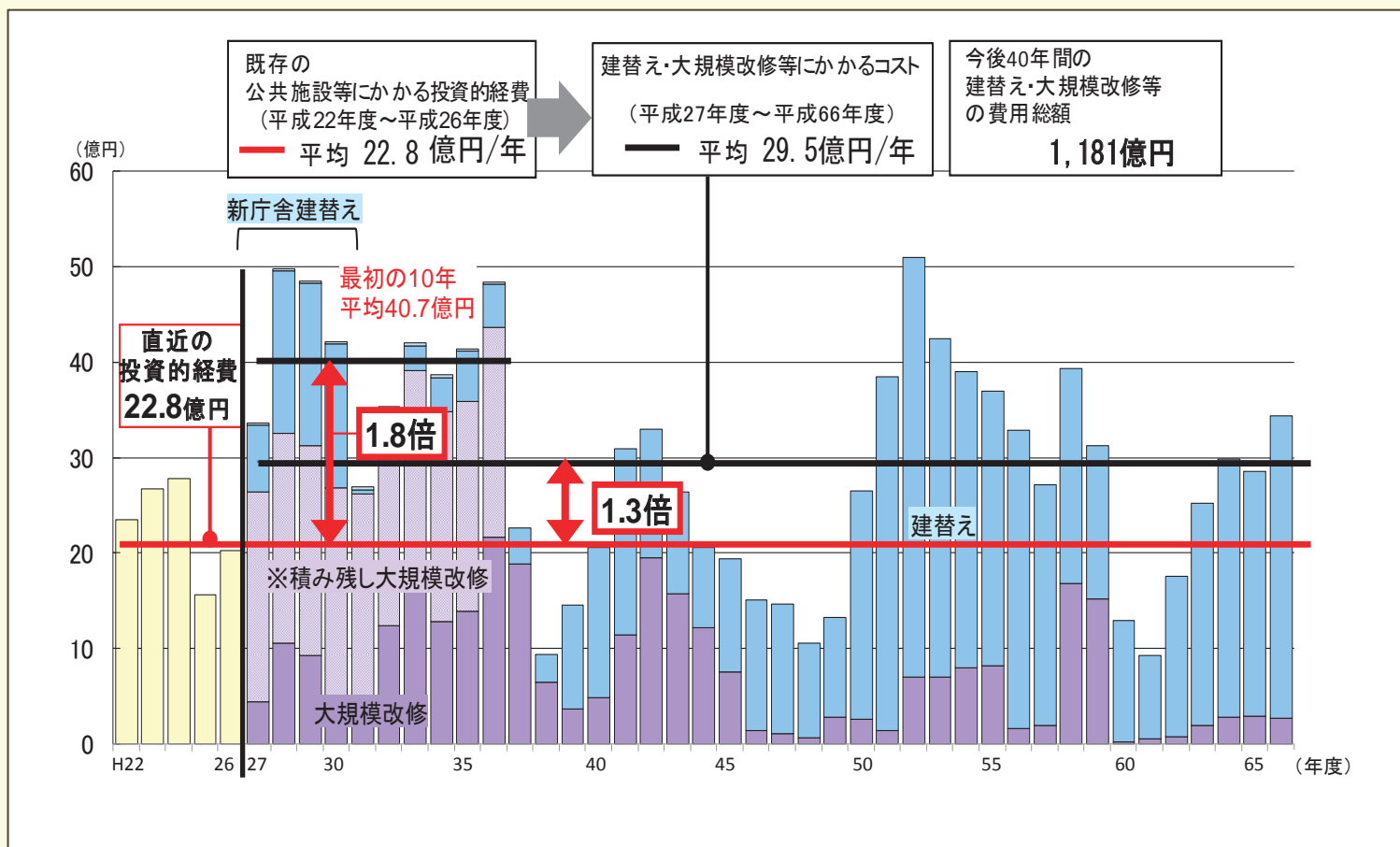
今後の建替え・改修にかかるコスト試算

これから、建物にも、
インフラにも、今以上に
お金が必要になるんだ
なあ。



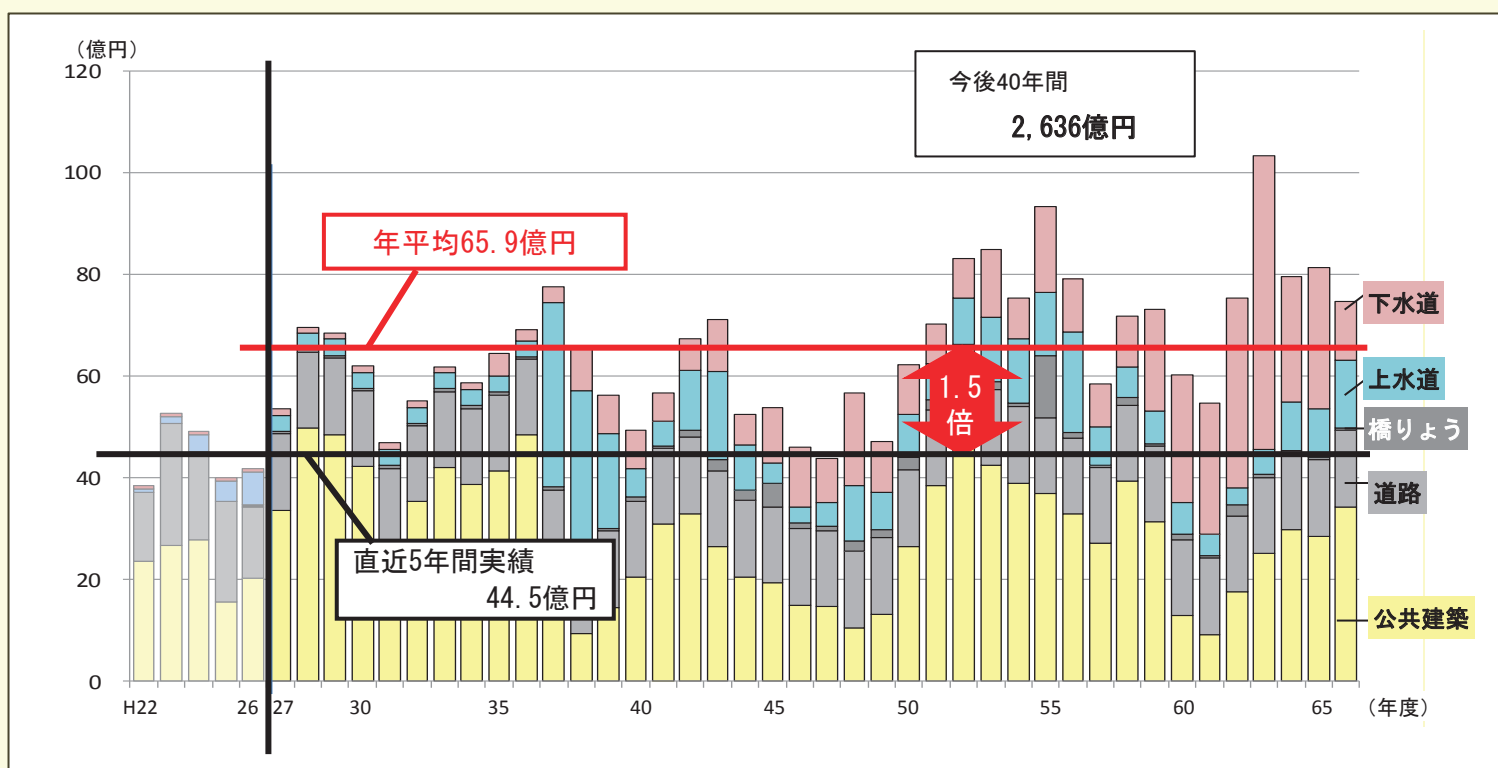
<公共施設>

- ・現在保有する公共施設を全て更新すると仮定すると、今後40年間の更新費用総額は約1,181億円
- ・毎年必要な額は29.5億円で、現状にかかる公共施設の投資的経費の1.3倍



<公共施設+インフラ>

- ・公共施設とインフラ資産にかかる更新費用を合算すると、今後40年間総額で2,636億円
- ・毎年必要な額は65.9億円で、現状にかかる公共施設とインフラ資産の投資的経費の1.5倍

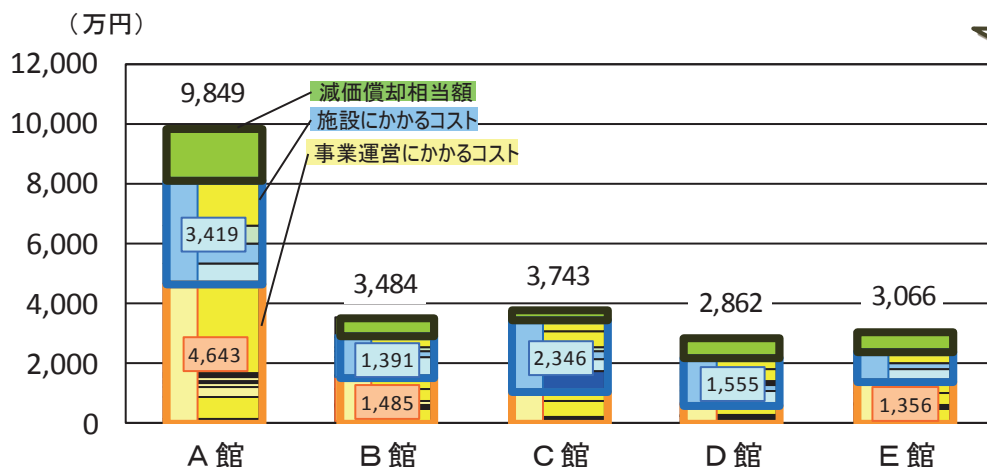


用途別実態把握

公共施設の現状を、いろいろな観点から把握したよ。

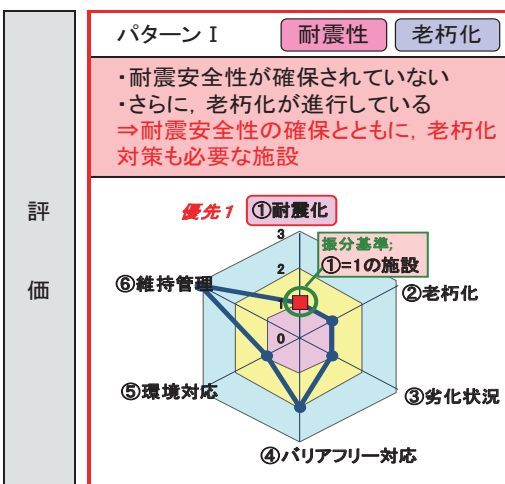


<コスト状況> ●施設別トータルコスト

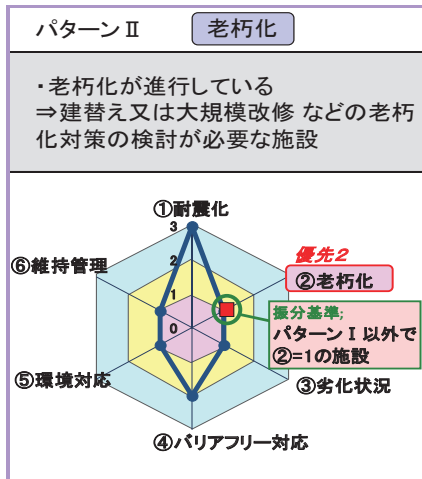


施設にかかるすべてのコスト（施設維持管理、事業運営等）を把握

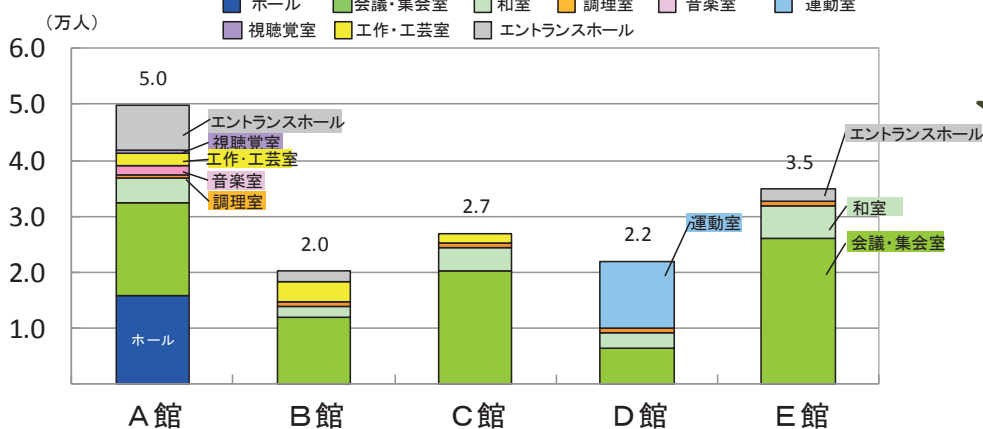
建物の構成要素の状況をレーダーチャートで評価



<建物状況>



<利用状況> ●施設別利用者数



施設が1年間に、どれくらい利用されているかを把握 (利用者数, 稼働率等)

※公共施設白書では、この他にも施設の運営状況（運営方式、運営人員、運営体制等）の記載があります。

地域実態マップ ～公共施設の配置状況～

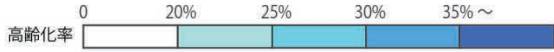
石岡市実態マップ

石岡市の持っている施設を整理した「地域実態マップ」を見てみよう!



石岡市		旧有明中学校区	旧柿岡中学校区	旧八郷南中学校区
人口: 76,707人		人口: 4,873人	人口: 11,013人	人口: 5,076人
面積: 215.53km ² 人口密度: 355.90人/km ²				
老年人口比率 30%		老年人口比率 35%	老年人口比率 32%	老年人口比率 33%
年少人口比率 11%		年少人口比率 9%	年少人口比率 10%	年少人口比率 10%
広域 対応 施設	庁舎等(4)	恋瀬出張所 23 m ² (S57)	H6 8,101 m ² 八郷総合支所	
	市民会館(1)			
	給食センター(2)			八郷学校給食センター
	産業系施設(2)			やさと農産物直売所
	博物館等(3)	農村資料館		
	図書館(4)		2.7万冊 中央公民館内 図書室	
	スポーツ施設(11)	八郷総合運動公園 3403 m ² (S59)		H9 851 m ² 朝日スポーツ交流施設
	レクリエーション施設・ 観光施設(8)			茨城県ふれあいの森 つくばねオーパーク キャンプ場 朝日里山学校 やさと温泉 ゆりの郷 国民宿舎 つくばね 3,495 m ² (S49)
	保健・福祉施設		農村高齢者センター 障害者福祉作業所ゆり	八郷 保健センター
	地域 対応 施設	公民館/ 地区公民館(14)	恋瀬地区 459 m ² (S57) 瓦会地区 432 m ² (S56)	葦穂地区 471 m ² (S56) 中央(柿岡地区) 3,409 m ² (S57) 林地区 441 m ² (S56)
コミュニティセンター等 (5)				
その他集会所(2)				
中学校(6)		有明	八郷 H24 8,712 m ² 15	八郷南
小学校(19)		恋瀬 3,181 m ² (S60) 6 瓦会 2,963 m ² (S54) 6	葦穂 3,434 m ² (H4) 6 柿岡 4,138 m ² (S47) 6 吉生 2,817 m ² (S53) 4 林 3,746 m ² (S56) 6	小幡 3,452 m ² (S59) 6 小桜 3,593 m ² (H5) 6
児童クラブ(19)		恋瀬小児童クラブ 瓦会小児童クラブ	葦穂小児童クラブ 柿岡小児童クラブ 吉生小児童クラブ 林小児童クラブ	小幡小児童クラブ 小桜小児童クラブ
幼稚園(1)				
保育所(5)			やさと中央	みなみ
児童館等(2)				
住宅		公営住宅(16)	中道 寺田	
消防施設(49)	第15分団 1部 2部 第14分団 1部 2部	第13分団 1部 2部 第11分団 1部 2部 第17分団 1部 2部	八郷消防署	第12分団 1部 2部 第18分団 1部 2部
	3部 4部 3部 4部	3部 4部 3部 4部 3部 4部		3部 4部 3部 4部

学校が一番きめ細かく配置されているわね。



赤枠は 築30年以上経過 15 学級数等 建築年度 ホール和室 音楽室・スタジオ等 会議室 調理室等 工芸室等

園部中学校区	府中中学校区	国府中学校区	石岡中学校区	城南中学校区
人口:6,381人	人口:16,667人	人口:7,954人	人口:18,258人	人口:6,485人
老年人口比率 26%	老年人口比率 29%	老年人口比率 36%	老年人口比率 24%	老年人口比率 35%
年少人口比率 12%	年少人口比率 12%	年少人口比率 9%	年少人口比率 13%	年少人口比率 9%

園部出張所 21㎡ (S57)

S49 8,669㎡ 石岡市役所(H27より建替中)

(S42) 4,621㎡ 市民会館

石岡学校給食センター

農産物直売センター 石岡そだち

常陸風土記の丘 ふるさと歴史館(旧民俗資料館)

15.2万冊 1,521㎡ (S54) 中央図書館

東地区公民館内図書室 城南地区公民館内図書室

柏原野球公園 柏原球技公園 柏原サッカー公園 少年スポーツ広場

石岡海洋センター S61 1,750㎡ 石岡小学校屋内温水プール H12 1,327㎡ 小井戸運動広場

染谷野球場 H2 6,562㎡ 石岡運動公園体育館

まちかど情報センター まち蔵 龍神の森キャンプ場 観光案内所

特別養護老人ホームのぞみ 地域包括支援センター 石岡ひまわりの館 ふれあいの里

障害者福祉作業所ひまわり 地域活動支援センター けやきの家

石岡保健センター

園部地区	府中地区	国府地区	東地区	城南地区
(S57) 478㎡	(S54) 1,214㎡	S61 1,465㎡	(S57) 1,236㎡ (S52) 66㎡	S61 1,491㎡ H4 165㎡
園部地区	鹿の子コミュニティセンター 杉並コミュニティセンター		南台コミュニティセンター	三村地区ふれあいセンター 関川地区ふれあいセンター
	勤労青少年ホーム (S55) 1,528㎡		S62 708㎡ 旭台会館	
6 H3 5,616㎡	15 (S55) 8,520㎡	6 (S58) 7,125㎡	16 (S53) 7,888㎡	6 (S36) 5,180㎡
(S55) 3,780㎡ (S51) 2,982㎡	(S52) 5,349㎡ H25 2,651㎡ (S42) 6,059㎡	(S42) 6,980㎡	H22 7,691㎡ (S50) 5,084㎡	(S53) 3,809㎡ (S40) 3,814㎡ (S59) 2,847㎡
園部 東成井	杉並 北 府中	石岡	東 南	高浜 三村 関川
園部小 東成井小 児童クラブ 児童クラブ	杉並小 北小 府中小 児童クラブ 児童クラブ 児童クラブ	石岡小 児童クラブ	東小 南小 児童クラブ 児童クラブ	高浜小 三村小 関川小 児童クラブ 児童クラブ 児童クラブ
園部	児童館	第1	第2	児童センター
水久保 国分台 池の台 池の台 正上内台 茶屋場 大砂南 北の谷	古城	大作台 新池台 小川道 自由ヶ丘 自由ヶ丘第2		
第16分団 1部 2部 3部 4部 山崎出張所 消防団山崎倉庫	第6分団 柏原分署	第1分団 第3分団 第5分団 第2分団 第4分団 消防団本部車庫	消防本部・石岡消防署 第7分団	第8分団 第10分団 愛郷橋出張所 第9分団

地域別実態把握 ～ 旧有明中学校区の例～

旧中学校区（8地区）ごとに、公共施設の状況を把握したよ。

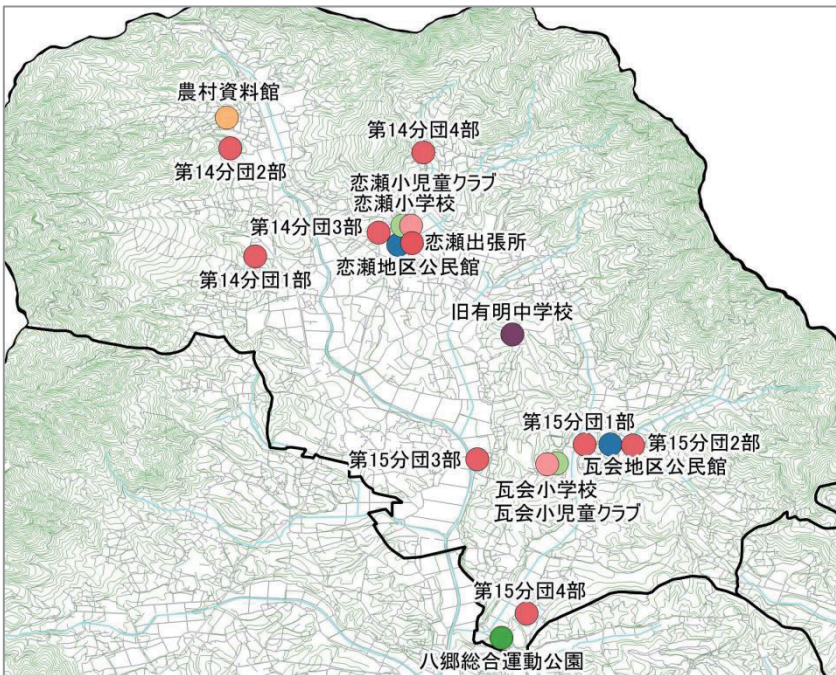


旧有明中学校区

人口構成

	平成27年	平成47年	人口増減率
	4,873人	3,643人	-25.2%
	人口	人口	増減率
老年人口 (65歳～)	1,696人	1,611人	-5.0%
生産年齢人口 (15～64歳)	2,744人	1,758人	-35.9%
年少人口 (0～14歳)	433人	274人	-36.8%

施設配置図



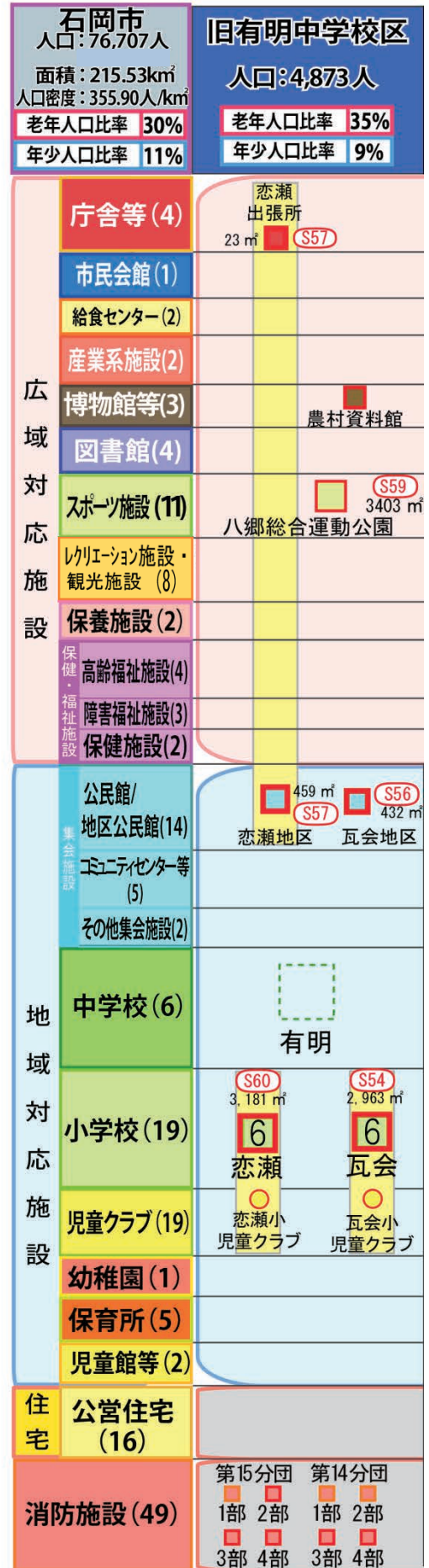
人口構造や人口動態の変化から見る課題

- 区域内の人口は、市全体の約6%を占めています。今後20年間で約25%減少する見込みです。
- 年少人口は約37%減少し、老年人口は約5%減少が見込まれており、市全体より少子高齢化の進行が緩やかとなっています。
- 今後は、人口構成や人口動態などの将来を見据えた施設の活用の検討が必要であると考えられます。

保全の観点から見る課題

- 区域内の施設のうち、恋瀬地区公民館との複合施設である恋瀬出張所、瓦会地区公民館、八郷総合運動公園、瓦会・恋瀬小学校、瓦会小・恋瀬小児童クラブは築30年を超えており、長寿命化が適さない可能性がある施設です。
- 今後の改修の際は、周辺施設の状況を踏まえ、更新の優先度等を総合的に決めていく必要があります。

実態マップ

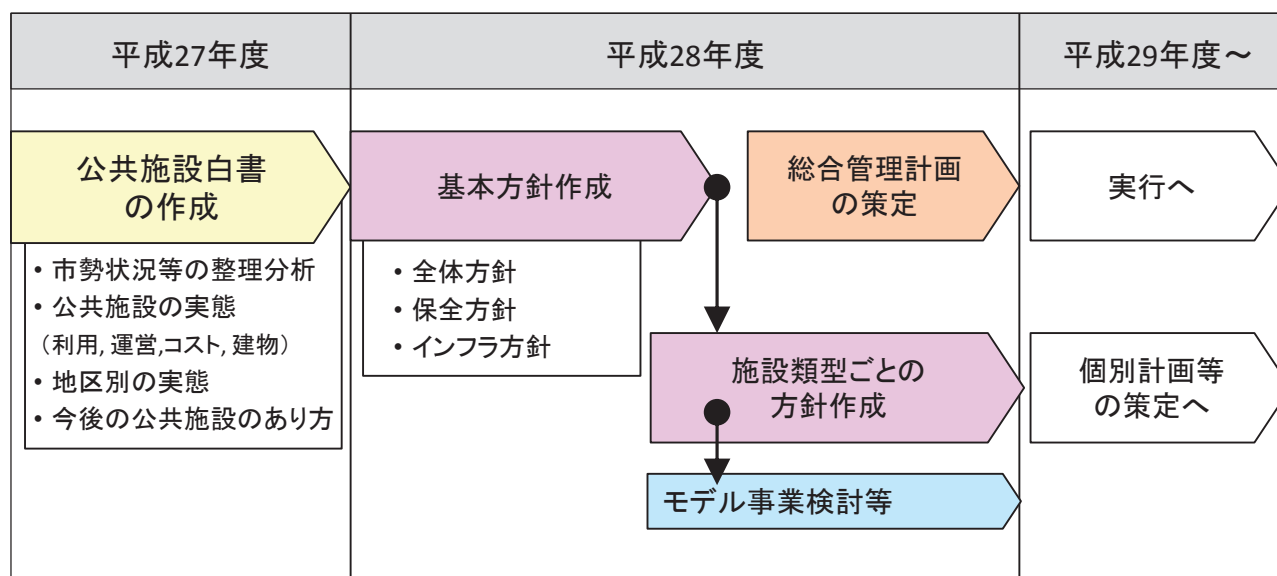


今後のスケジュール

今年度、公共施設の利用状況やコスト状況などをとりまとめ、施設が抱える現状と課題を明らかにしました。さらに、老朽化が進行する主な公共施設については現地調査を行い、劣化状況を統一的な視点で把握・整理し、今後の公共施設のあり方について検討していくため「公共施設白書」を作成しました。

今後は、「公共施設白書」や現地調査等で明らかとなった公共施設の実態や課題を整理し、本市の公共施設のあり方の基本的な考え方を示した総合的・計画的な管理に関する基本方針をとりまとめます。

そして、基本方針に基づき、具体的な施設類型別や地域別の改善方策を検討し、施設類型別の方針作成につなげるほか、それらの改善案からより緊急性・実行性の高いものをモデルとして先行的に検討をして、公共施設マネジメントの推進へつなげます。これらの検討内容を、公共施設等総合管理計画としてとりまとめ、以降の実行段階へ移っていくことを考えています。



これからの公共施設のあり方について、みんなで一緒に考えましょう！



石岡市公共施設白書【概要版】

発行 平成28年3月

石岡市市長公室行革推進課
〒315-8640 茨城県石岡市石岡1丁目1番地1
TEL：0299-23-1111（代表）
E-mail：gyoukaku@city.ishioka.lg.jp